

(様式2)

## パブリックコメント実施結果報告書

令和6年11月19日

担当課	水環境保全課
担当者	向井
連絡先	0857-26-7870

パブリックコメントのテーマ：第8期中海に係る湖沼水質保全計画（素案）

### 1 手段別意見応募件数（意見件数を記入し、応募者数は（ ）書きをしてください。）

郵便	ファックス	電子メール	県民課・ 総合事務所等 (意見募集箱)	電子申請 サービス	電子 アンケート	説明会 等	その他	計
( )	( )	( )	( )	6(1)	( )	18(8)	( )	( )

### 2 応募意見の政策案等への反映状況

対応状況	件数	主な意見
反映した (一部反映を含む)	3	○今期に新たに書き加えられた項目 p21「豊かな汽水域生態系保全・再生」について、加筆に至った背景、地球規模の「二酸化炭素削減」や「生物多様性の重要性」などを p1「はじめに」に記載されてあったほうが分かりやすい。 Op1「はじめに」のラムサール関連で「20周年・・・関心の高まりが期待されます。」という表現は、県としての積極性が感じられない。「取り組む」姿勢を示してほしい。 ○和暦のみではわかりにくい。全ての記載でなくてよいので、グラフに西暦を入れてほしい。
既に盛り込み済み	12	○水質は一定程度良くなってきたが、生き物が増えていない。生き物が増える取組が重要と考える。 ○畑に使用された農薬は、しみ出て中海に流入する。農薬漬けの農業を改めるべき。また、水路のドブさらいを農家が行わない所もあり、地元住民がやらされている。 ○この頃、アダプトプログラムへの関心が薄くなっていると感じる。また、中海クルージングやウォータースイムなど一時のイベントはあるが、中海に日々親しむことができるためにはどうしたらよいかを考えてほしい。
今後の検討課題	0	
対応できない	3	○森山堤防を開削すれば、水の流れが根本的に変わる。中海の水質悪化は干拓事業の影響が一番元になっていると考えている。
その他上記に分類 できないもの	6	○浅場造成では、捨石としてわざわざ山から運んできた石を利用するのか。使わないテトラポットや解体工事が出るコンクリート殻を利用すればよいのではないかな。
計	24	

### 3 公表方法として該当するものに○を付してください。

とりネットでの公表 (担当課による)	報道機関への提供	県議会への報告	広報紙等への掲載	関係団体等への 報告	その他
○					